

関連科目、教科書および補助教材	
関連科目	
教科書	「Dual Scope 総合英語」小寺茂明監修(数研出版), 「Dual Scope English Grammar in 27」小寺茂明監修(数研出版), 「Data Base 4500」荻野治雄監修(桐原書店)
補助教材等	「Workbook for Dual Scope English Grammar in 27 Stages」(数研出版)
学習上の留意点	
<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業の最初に、「Data Base 3000」から指定した範囲で単語テストを行う。 ・10月に実施するGTECに向けて、「ライティング」の対策を行う。 ・必ず英和辞典を携帯し、わからない語句はすぐに調べること(基本的に、テキストに出てくる単語はすべてわかっているという前提で授業を進める)。 ・2年次での英検(準2級)の取得を目指し、授業を進める。 	
担当教員からのメッセージ	
<p>中学校の英語学習では、説明されていない英語のルールについて学びます。これまでわからなかつたこと、知らなかつたことについて、新しい発見と喜びのある英文法の授業になることを期待しています。一方で、英文法の学習は日々の積み重ねです。毎日少しづつでも、英語に触れる時間を作るようにしましょう。</p>	

授業の明細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	ガイダンス はじめに	<ul style="list-style-type: none"> シラバスから学習の意義、授業の進め方、評価方法を理解する。 英文法の学習に必要な基礎知識を習得する 	
2	Lesson 1 文の種類	<ul style="list-style-type: none"> 平叙文、疑問文、命令文、感嘆文の構造を理解し、簡単なそれぞれの文を作ることができる 	教科書pp. 8-9の予習・復習
3	Lesson 2 文の成り立ち (1)	<ul style="list-style-type: none"> 文の基本構成素と第1文型、第2文型、第3文型の構造を理解し、それらを使った簡単な文を作ることができる 	教科書pp. 10-11の予習・復習
4	Lesson 3 文の成り立ち (2)	<ul style="list-style-type: none"> 第4文型、第5文型、存在文の構造を理解し、それらを使って簡単な文を作ることができる 	教科書pp. 12-13の予習・復習
5	Lesson 4 時制 (1)	<ul style="list-style-type: none"> 基本3時制（現在、過去、未来）の概念を理解し、それぞれの文法規則に従った簡単な文を作ることができる 	教科書pp. 14-15の予習・復習
6	Lesson 5 時制 (2)	<ul style="list-style-type: none"> 進行形の概念を理解し、現在、過去、未来のそれぞれの進行形の簡単な文を作ることができる 	教科書pp. 16-17の予習・復習
7	演習	<ul style="list-style-type: none"> 既習の文法項目と語彙を用いた英語演習 	別途配布プリント
8	中間試験		
9	試験返却・解答解説	中間試験の解説を通して、理解できていない学習項目の確認と復習を行う。	授業後、試験レポートの作成
10	Lesson 6 完了形 (1)	<ul style="list-style-type: none"> 現在完了形と現在完了進行形の基本的な用法を理解し、それらを使って簡単な文を作ることができる 	教科書pp. 18-19の予習・復習
11	Lesson 7 完了形 (2)	<ul style="list-style-type: none"> 過去完了形と未来完了形の基本的な用法を理解し、それらを使って簡単な文を作ることができる 	教科書pp. 20-21の予習・復習
12	演習	<ul style="list-style-type: none"> 既習の文法項目と語彙を用いた英語演習 	別途配布プリント
13	演習	<ul style="list-style-type: none"> 既習の文法項目と語彙を用いた英語演習 	別途配布プリント
14	演習	<ul style="list-style-type: none"> 既習の文法項目と語彙を用いた英語演習 	別途配布プリント
期末試験			
15	答案返却・解答解説 前期のまとめ	試験問題の解説を通じて間違った箇所を理解する。	テストのやり直しレポート作成

授業の明細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
16	小テスト	・前期学習事項の確認をする	
17	Lesson 8 助動詞 (1)	・助動詞can, may, mustの意味と用法を理解し、それらを使った簡単な文を作ることができる	教科書pp. 22-23の予習・復習
18	Lesson 9 助動詞 (2)	・助動詞should, had better, will, mustの意味と用法を理解し、それらを使った簡単な文を作ることができる	教科書pp. 24-25の予習・復習
19	Lesson 10 助動詞 (3)	・助動詞を使った様々な表現について、意味と用法を理解し、それらを使った簡単な文を作ることができる	教科書pp. 26-27の予習・復習
20	演習	・既習の文法項目と語彙を用いた英語演習	別途配布プリント
21	Lesson 11 動詞の態 (1)	・受動態の基本的な規則と意味を理解し、それらを使って簡単な文を作ることができる	教科書pp. 28-29の予習・復習
22	Lesson 12 動詞の態 (2)	・第4文型、第5文型の受動態の規則を理解し、それらを使って簡単な文を作ることができる	教科書pp. 30-31の予習・復習
23	演習	・既習の文法項目と語彙を用いた英語演習	別途配布プリント
24	中間試験		
25	試験返却・解答解説	中間試験の解説を通して、理解できていない学習項目の確認と復習を行う。	授業後、試験レポートの作成
26	Lesson 13 不定詞 (1)	・不定詞の基本用法を理解し、それらを使って簡単な文を作ることができる	教科書pp. 32-33の予習・復習
27	Lesson 14 不定詞 (2)	・不定詞の意味上の主語と原型不定詞の基本的な用法を理解し、それらを使って簡単な文を作ることができる	教科書pp. 34-35の予習・復習
28	Lesson 15 不定詞 (3)	・完了不定詞、不定詞の受動態と進行形について基本的な用法を理解し、それらを使って簡単な文を作ることができる	教科書pp. 36-37の予習・復習
29	演習	・既習の文法項目と語彙を用いた英語演習	別途配布プリント
期末試験			
30	試験返却・解答解説 まとめ 授業改善アンケートの実施	試験解説により、間違った箇所を理解し、後期の学習事項のまとめを行う。	テストのやり直しレポート作成
総授業時間数			60 時間